

守り続けよう！ ゴミ拾いで広がる清潔な金沢市

SDGs

- ⑭海の豊かさを守ろう
- ⑮陸の豊かさも守ろう

1.ゴミ拾いとSDGsのつながり

◎ゴミ拾いとSDGs

・ゴミ拾いは、街を清潔にするのに、最も効果的で簡単な方法だと考えた。

・一人でも多くの人がゴミ拾いをすることで、より効果が出て、「ポイ捨てをしないようにしよう」と思うようになる。

◎環境保全の課題

- ・道端にゴミが落ちているのを結構見かける。
→まだまだポイ捨てをしている人が多い
自ら進んでゴミ拾いをする人が少ない

SDGs⑭「海の豊かさを守ろう」

SDGs⑮「陸の豊かさも守ろう」を目指そう！



2.ポイ捨てが与える環境への悪影響と現状

◎ポイ捨てが与える環境への悪影響

・捨てられたゴミは、海へ流される。

→海岸・海洋汚染

漁業やゴミ回収への経済への影響

魚の誤飲、誤食による生体への影響 など

・ポイ捨ては、回り回って自分たちに帰ってくる。

→人間が捨てたゴミを魚が食べ、その魚を人間が食べてしまう...

◎ポイ捨ての現状

- ・ポイ捨てされたゴミの量は、年々増えている。
- ・空き缶やペットボトル、マスクや弁当がらなどの量が多い。



3.実際に全校でゴミ拾いをしてみました !!

◎登校時のゴミ拾い

- ・登校時に全校のみんなにゴミを拾って学校に持ってきてもらう。
- ・持ってきてもらったゴミを地域の方と協力して分別する。

◎ゴミ拾いをして気づいたこと

- ・燃えるゴミの量が一番多かった。
 - ・ごみの分別の仕方がよくわかっていない人もいた。
- 分別の仕方を覚えることで、リサイクルにも繋がる



4.環境保全と私達

◎学校で取ったアンケート

① 普段の登下校中や外に出かけたとき、道端にゴミを見かけることがありますか

② ゴミを見かけたとき、それを拾っていますか

◎アンケート結果から考えられること

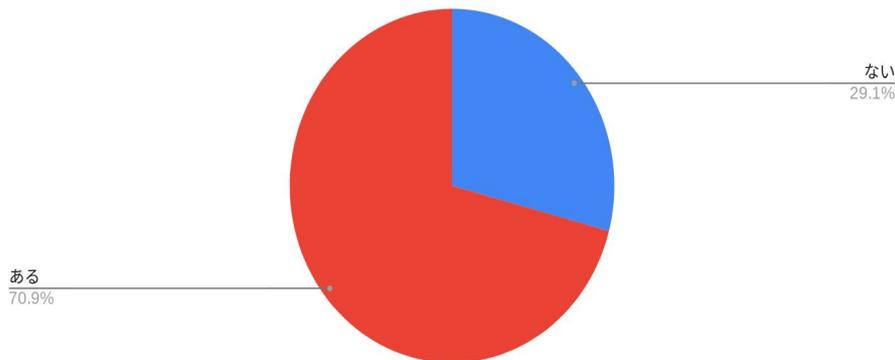
・ゴミはよく見かけるけれど、拾っていない人が多い

→ 拾ったゴミを入れる袋を持ち歩いていない人が多いのではないかと

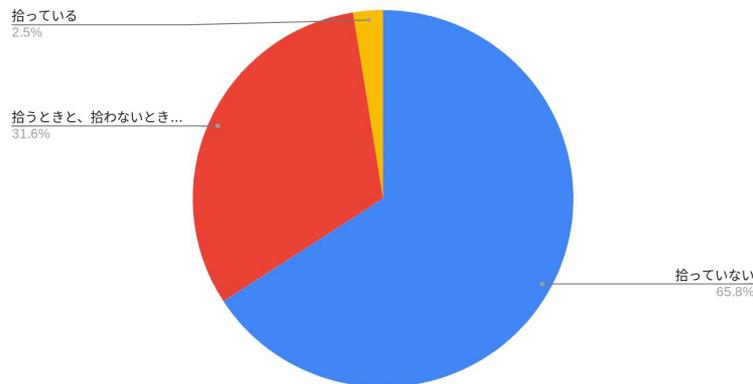
・拾うときと拾わないときがある人がいる

→ 近くにゴミ箱などがあるときは、拾っているのではないかと

「普段の登下校中や外に出かけたとき、道端にゴミを見かけることがありますか？」のカウント数



「(Q1であると回答したのみ回答してください) ゴミを見かけたとき、それを拾っていますか？」のカウント数



5. 私達ができること

◎もう一つのアンケート

前のページで載せたアンケートの他に、「ポイ捨てを減らすために私達ができることは何だと思いますか」と言う質問に答えてもらった。

<多かった回答>

- ・ゴミ袋を持ち歩く
- ・ゴミを見かけたら捨てる
- ・ゴミ箱を設置する
- ・ポスターなどで声掛けをする

◎アンケートから考えられる私達にできること

- ・アンケートで出た回答を実行すれば、良い環境になっていくと考えられる
→みんな、環境保全のためにすべきことはわかっているが、実行できている人は少ない
- ・なぜ、実行できないのか？
→面倒くさいから
ポイ捨てがそこまで環境に影響を与えないと思っているから

ポイ捨ての悪影響を知ってもらい、面倒くさがらずにゴミを拾ってもらうことが大切！